

Das

Corporate Identity

会社案内

Bon

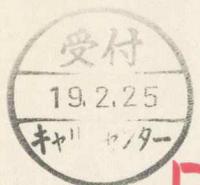
Shimokishi Kensetsu

下岸建設株式会社

Hiroshima ,

Verlag bon I.D

1999.



子供たちよ、新しいものを創造せよ。



Contents

Front Message 3

■ フロントメッセージ

Enterprise Introduction 5

■ 序章:総合芸術論

Synthetic Construction Enterprise . 7

■ 第一幕:総合建設事業

Lots a Condominium Enterprise .. 9

■ 第二幕:分譲マンション事業

Restyle Enterprise 17

■ 第三幕:リスタイル事業

Corporate Domain 19

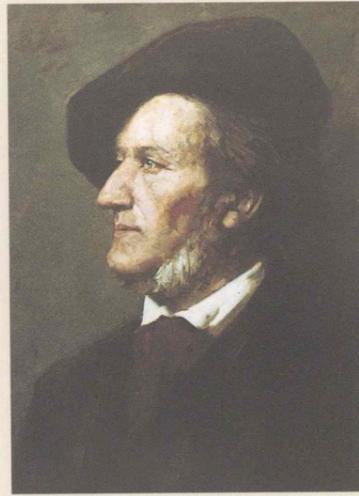
■ 最新章:企業ドメイン

Corporate Profile 21

■ 会社プロフィール

Gesamtkunstwerk

総合芸術論



リヒャルト・ワーグナー

リヒャルト・ワーグナーは1813年に生まれ1883年に没したドイツを代表する作曲家であり、ドイツオペラの創始者でした。69年という生涯は当時としては珍しく長命であり、まさに19世紀という時代を駆け抜けた芸術家のひとりといえるでしょう。彼が創作した「タンホイザー」「ニーベルングの指環」等が生まれなかったら、19世紀という時代は無味乾燥であり、20世紀と18世紀の間に埋没していたかもしれない——そんな想像が起きるほどワーグナーの存在は偉大であり、彼の生涯はその作品同様、ドラマチックそのものでした。また、総合芸術論という主張のもと彼が著した「芸術と革命」「未来の芸術作品」「オペラとドラマ」等の論文がなければ音楽は娯楽の一種から、現代のような芸術の高みまで到達できたかどうか確信がもてません。19世紀という時代を永遠に記憶にとどめた芸術家は20世紀から21世紀へのバトンタッチが行われる激動期にある日本にとって、そしてミレニアム企業をめざす私たち下岸建設にとっても永遠のフロンティアでありつづけます。

Corporate Philosophy

企業哲学論



代表取締役社長
下岸 宏靖

私たちとワーグナーとの出会いは、あるクラシックコンサートからでした。以来、彼が提唱した総合芸術論に刺激され、建築家やインテリアコーディネーターなどの多彩な才能を集めてプロジェクトチームを編成し、「より創造性のあるものしか、時代を超えられない」とのワーグナーのメッセージに感銘しつつ、創造的街づくりの手法としてのアーバンコンプレックスビル建設を推進してまいりました。ワーグナーの音楽はさまざまなシーンで私ども下岸建設に企業活動としての夢を与えてくれました。広島の人々に終の住処となる集合住宅を提供しようと決意し分譲マンション事業に進出するにあたって、私たちはまさきにそのシリーズ名にワーグナーが、自分の夢の実現に取り組んだドイツバイエルン州バイロイトの地に建つ自身の居宅「バーンフリード荘」の名前を冠したほどです。時代を超え、世紀を経て伝説となったワーグナーの世界…世紀を代表する天才であったワーグナーはこれから下岸建設を1000年つづく企業＝ミレニアム企業にして、こうとする私たちのよき師であり、よきパートナーでありつづけます。

21世紀に通じるミレニアム企業をめざして。

19世紀という時代を永遠に記憶にとどめた芸術家。

— Introductory Chapter —
Enterprise Introduction

序章:総合芸術論

ワーグナーにとって作品は「未来のドラマ」であり、つねにギリシア悲劇に比肩する高度な統一性をそなえたドラマの構築に心血を注いできました。その根底を流れていたのが総合芸術論。人間本位の芸術である舞踏、音楽、文芸が渾然一体となって、未来永劫、輝きを失わない芸術を創り出していったのです。私たちが下岸建設もまた、総合建設事業、店舗開発事業、分譲マンション事業とい、ドラマ性をそなえた3事業を柱に総合アーキテクト企業として、地域に貢献し、取引先を繁栄に導き、人々を幸せにするために、21世紀のグランドデザインを提案してまいります。

総合建設事業
Synthetic Construction Enterprise

リスタイル事業
Restyle Enterprise

私たちが下岸建設はお客様の見果てぬ夢を実現するために企画部、建築部、営業部、総務室が一体となって取り組み、お客様に心からの満足を提供できる企業をめざしています。

建築部
Architecture

分譲マンション事業
Lots a Condominium Enterprise

総務室
Affair

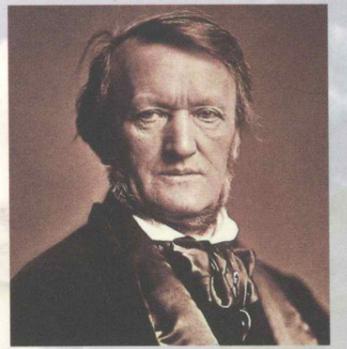
営業部
Business

企画部
Project



リヒャルト・ワーグナー像

見果てぬ夢たちよ、未来のドラマを構築せよ。



Richard Wagner
リヒャルト・ワーグナー

- 1813 ライプツヒヒに、リヒャルト・ワーグナー誕生。父の死。
- 1814 母の再婚。一家はドレスデンへ。
- 1821 養父の死。
- 1822 聖十字架学校に入学。《魔弾の射手》に熱狂。
- 1826 ギリシャの古典やシェークスピアに親しむ。
- 1827 再びライプツヒヒへ。
- 1828 聖ニコライ学校に転校。ベートーヴェンの音楽に接し、音楽家を志す。
- 1830 聖トーマス学校に転校。ベートーヴェンの《第九》のピアノ・スコアを作成。
- 1831 ライプツヒヒ大学に入学。ヴァインリヒに師事し、和声・対位法等を学ぶ。
- 1832 《交響曲》ハ長調を完成。
- 1833 ヴェルツブルグへ。遍歴時代の始まり。
- 1839 ロシアの地方都市リガから、バリへ。
- 1840 窮乏生活。「バリ音楽時報」に寄稿を開始。《リエントイ》完成。
- 1841 ドレスデンより《リエントイ》の採用通知。《さまよえるオランダ人》完成。
- 1842 第1次バリ滞在をへて、ドレスデンへ。《リエントイ》初演。大成功。
- 1843 《さまよえるオランダ人》初演。王室ザクセン宮廷指揮者に就任。
- 1845 《タンホイザー》完成、初演。
- 1848 母の死。《ローエングリン》完成。
《ニーベルングの指環》の最初の着想を得る。
- 1849 ドレスデン革命に参加。スイスへ亡命。
51年にかけて数々の論文を発表。
- 1850 《ローエングリン》ヴァイマルで初演
- 1852 ヴェーゼンドルフ夫妻と知り合う。
- 1853 《ニーベルングの指環》4部作の台本を私費出版。
- 1854 《ラインの黄金》完成。
- 1856 《ヴァルキューレ》完成。
- 1857 ヴェーゼンドルフ邸に隣接する避難所（アジール）に移住。
《ジークフリート》の作曲を中断。
- 1858 「避難所」を去リタイアへ。
- 1858 マテチルデと別れ、ヴェネツィアで《トリスタン》の作曲に没頭。
- 1859 引き続き《トリスタン》を作曲。
- 1859 半年間ルツェルンに滞在し、《トリスタンとイゾルデ》を完成。
9月よりバリ滞在
- 1860 ザクセン以外のドイツで進放解除。自作の演奏会（3回）。
- 1861 《タンホイザー》（バリ版）オペラ産で初演。
妨害にあうが、ボードレールが強い関心を寄せる。
ヴェネツィアでティツィアーノの「聖母昇天（アスタ）」に出会う。
- 1864 ルードヴィヒ2世、ワーグナーをミュンヘンに招聘、王宮にて謁見。
- 1865 《トリスタンとイゾルデ》初演。
政治的スキャンダルとコジマとのスキャンダルが重なり、ミュンヘンを退去。
- 1866 別居中の妻ミンナの急逝後、ルツェルン郊外トリブシェンに移住。
コジマも同居。
- 1867 《ニュルンベルクのマイスター・ジンガー》完成
- 1868 ミュンヘンで《マイスター・ジンガー》初演。《ジークフリート》の作曲を再開
- 1869 長男ジークフリート誕生
ミュンヘンでワーグナーの意志に反し《ラインの黄金》初演
- 1870 ミュンヘンでワーグナーの意志に反し《ヴァルキューレ》初演。
コジマと正式に結婚。《ジークフリート》完成。
- 1871 《ジークフリート》完成。バイロイトを訪れ、祝祭劇場建設を決意。
- 1872 バイロイトに移住。祝祭劇場決定儀式。
同日、辺境伯劇場での記念演奏会で《第九》を指揮。
- 1874 私邸バーンフリート完成。《神々の黄昏》が完成し、
《ニーベルングの指環》4部作、遂に完結。
- 1876 《ニーベルングの指環》4部作の初演。
9月から12月にかけて、イタリア各地で保養。
- 1880 主にナポリに滞在し、画家のジュゼッペ・カスティーリョと知り合う。
《バルジファル》への造形的なインスピレーションを得る。
- 1881 11月から翌年4月までハレルモ、ナポリ、ヴェローナ、ヴェネツィアに滞在。
ハレルモでルノワールのモデルとなる。
- 1882 《バルジファル》完成。祝祭劇場で初演。ヴェネツィアへ旅立つ。
クリスマスに、ラフェニーチェ劇場で旧作《交響曲》ハ長調を指揮、
生涯最後の指揮となる。
- 1883 2月13日、滞在中のヴェンドラミン館で死去。享年69歳。

The 1st Act
Synthetic Construction Enterprise
第一幕:総合建設事業

Festspielhaus

祝祭劇場

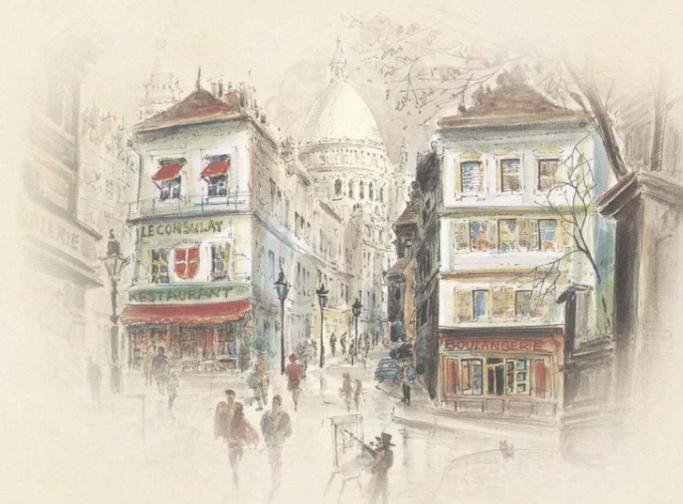


芸術の偉大なる再生、「祝祭劇場」。

ドイツ国民は劇場音楽に対して限らない情熱を注ぎ、ワーグナーが生きた時代のドイツは世界中でもっとも劇場の数が多く、それは20世紀の今日も同じです。劇場はオペラを上映する演劇空間であるとともに、都市における建築文化の象徴となっていたのは当然の帰結でした。なかでも、1876年ワーグナーの手によってバイロイトに建設された「祝祭劇場」は、それまでの劇場の概念を超えた革命的な建造物として語り継がれています。長年、暖めていた構想を実現し、ワーグナーはこの「祝祭劇場」を特権階級のための劇場から、聴き手である庶民のための劇場へ、主役である演奏者のための劇場へと、空間革命を起こしたのです。古代ギリシアの円形劇場を復元した心地よい客席、機能的かつ贅沢にしつらえられた舞台裏、オーケストラのための音響効果を考えたボックス……音楽だけでなく建築、彫刻、舞台美術まで含めた総合芸術の殿堂を得た「祝祭劇場」はドイツオペラの偉大なる再生の場であり、すべての芸術に対する文字どおりの祝祭の場となったのです。

Synthetic Construction

総合建設事業



都市の壮大なる再生、アーバンコンプレックス。

日本の都市は戦後の復興期を経て、高度成長期に膨張し、そしてバブル以後の成熟期を迎えています。高層建築やインテリジェントビルが建ち並ぶシーンは一見、ニューヨークの摩天楼を思わせますが、グランドデザインが描かれていないため、無秩序・無定見・無思想な都市が全国規模で広がっているのが現状です。私たち下岸建設はワーグナーが唱えた総合芸術論が今こそ必要であると考え、都市の壮大なる再生=アーバンコンプレックスを推進しようと考えています。住む人がいざば心地よい住まい、働く人たちが優先のオフィスビル、周辺地域との融合やミックスユース(複合用途)までを含めた店舗、環境や自然との共生を考えた都市……そのために私たち下岸建設がファウンダー(創始社)となり、建築家・設計士・インテリアコーディネーター・人間工学や未来工学といったエキスパートたちを集め、「50年、100年、いや1000年つづかない街は都市とは呼べない」を旗印に、住む人たちがすべてに祝祭をもたらす都市づくりに全社を挙げて取り組んでいます。

総合建設事業「創造作品」

ハウライツルビル

広島市安佐北区スポーツセンター

特別養護老人ホームケアハウス鈴が峰

ペインティ宇宙



The 2nd Act
Lots a Condominium Enterprise

第二幕:分譲マンション事業

Haus Wahnfried

バーンフリート荘



終の住処となるわが家、バーンフリート荘。

じぶんの作品を完璧な形で上演できる「祝祭劇場」を完成させたワーグナーがつぎに手がけたのが、理想のわが家づくり、すなわちバーンフリート荘の建設でした。パイロイトの地に建てられたこの家はワーグナーの終の住処であり、玄関の銘盤には「私のバーン(希望と妄執)がフリート(やすらぎ)を見い出すこの館に、バーンフリートの名を与えよう」と記されています。バーンフリート荘は館主の美意識で選び抜かれた品々が飾られ、さながらワーグナー美術館の様相を呈したとか。その心地よい空間に引かれ、ブルックナー、サン・サーンスなどの著名文化人が集いサロン文化の花が咲いたともいわれています。いまでも、パイロイトでは毎年、7~8月にはワーグナーの歌劇が上演され、世界中からワグネリアンたちがそれに聴き惚れる場所、ワーグナー音楽の聖地となっています。私たち下岸建設は人と住まいの理想の形、住まいと地域の理想の関係をワーグナーと<バーンフリート荘>に見出し、分譲マンション事業に進出するにあたって、マンションのシリーズ名にハウスバーンフリートと命名しました。

Haus Wahnfried

分譲マンション事業



HAUS
WAHNFRIED
[SERIES]

夢想と平和を愛する、分譲マンション。

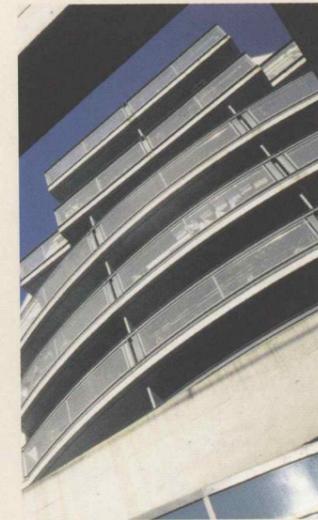
ハウスバーンフリート壺番館、式番館、中山、青崎、舟入南……広島都市圏にまるで建築作品のようなコンクリートの打放しの外観を持つ独創的なマンションが建ちはじめたのは1988年のこと。私たち下岸建設では住まいは総合芸術という主張のもとアーバンコンプレックスの手法をマンション事業に投影し、土地+建物+コミュニティを融合した、まるでひとつの街のようなマンションを開発・分譲してまいりました。住まいは住む人のもの、という考えからスケルトン(骨組み)のみを設計し、後は住み手に間取りや設備をオーダーしてもらうというコンセプトのハウスバーンフリート壺番館、式番館は驚きと歓声をもって迎えられました。以後、環境共生型マンション、オーダーメイド型マンション、造形美を誇るアーティスティックマンションなど、従来型とは一線を画すマンションを世に送りだしています。21世紀のマンションは空間創造がメインになると考えヒューマンスケールを基準にしたマンションの開発など、私たち下岸建設はマンション事業の領域でもコンセプトリーダーでありつづけます。

分譲マンション事業「創造作品」

私たち下岸建設が提案する分譲マンション「ハウス ワahnfried・シリーズ」は、住まいの理想を追い求め、地球環境を考え、地域コミュニティの架け橋となる「生活作品」をめざしています。



HAUS WAHNFRIED
第2回 ひろしま建築文化賞
【優秀賞】受賞



I

夢を叶える為に街づくりを始めました

都市再生に向けたグランドデザインを描く
新たなる指針。シリーズ第一号

【完成:昭和63年7月】

HAUS WAHNFRIED
壱番館



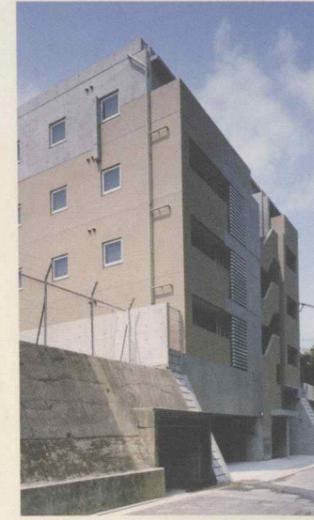
II

求めたのは上質の都市生活

上質な空間クオリティを目指し
都市と住まいの調和を高いレベルで実現

【完成:平成8年2月】

HAUS WAHNFRIED
弐番館



SMALL COMMUNITY

集合から共生へ

環境や隣人と共に生活を創りあげる
クオリティメリットを求める共生邸宅マンション

【完成:平成11年4月】

HAUS WAHNFRIED
青崎



住まいは総合芸術

次代はアーティストック・マンション

総合芸術のアートと本物志向の
オーセンティックを基本コンセプトとする住まい。

【完成:平成12年1月】

HAUS WAHNFRIED
舟入南



ECO TOPIA
Community LIFE

人と住まいと環境の「理想郷」

西日本地区初、生ゴミ処理システム「リウォーター」
設置のエコピア第一号マンション。

【完成:平成12年2月】

HAUS WAHNFRIED
中山



Only one

ここにしかないただひとつの邸

憧憬をたしかな美意識に重ね
ワンフロア1邸という贅へ。

【完成:平成13年5月】

HAUS WAHNFRIED
比治山本町



REALISM

リアリズムの集結

真の生活クオリティを追求した斬新な
設計コンセプトを確かなカタチへと昇華

【完成:平成13年5月】

HAUS WAHNFRIED
大州



PURE LIFE

人生をビューに。

家族の思い出を紡ぐ場所。住まいの原点を
見つけたシンプルで自由なマンションの提案

【完成:平成13年5月】

HAUS WAHNFRIED
廿日市住吉



椿菴

大地の声を聞くことからはじまりました

自然との共生、生命溢れる環境・
住空間の創造。

【完成:平成14年8月】

HAUS WAHNFRIED
府中



FlussBlau

青き川という名のマンション

京橋川、縮景園、二葉の里の美しい
情景を楽しむ生活拠点

【完成:平成14年11月】

HAUS WAHNFRIED
二葉の里



LICHT-HAFEN

光のフロンティアを求めて

人生の海図となり、また、魂の安息の場となる
“光の港”

【完成:平成15年10月】

HAUS WAHNFRIED
光町



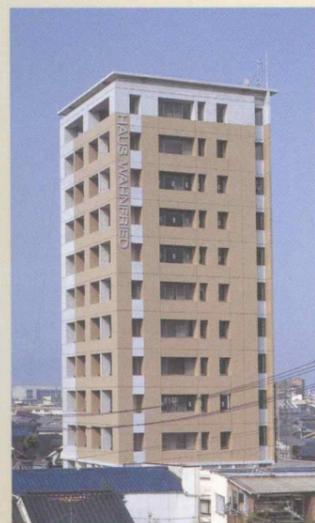
雲

巢雲の志

この地が立志の人々にとって大なる希望と安らぎを見いだす「巢雲閣」であれと願う

HAUS WAHNFRIED
西白島

【完成:平成15年12月】



風泊亭

懐かしい風が吹いていた
この町には幼い頃の私がいる

安息を象徴するステイタスフォルム。
洗練の都市住宅の新しいスタイル

【完成:平成17年8月】

HAUS WAHNFRIED
江波本町



Geschenk von Strand.

浜辺の贈りもの

宇品ベイエリアにふさわしい、
限りない豊かさを極めた格別のレジデンス

【完成:平成18年3月】

HAUS WAHNFRIED
宇品海岸

WEISS FEE TANZEN

白い妖精たちのダンス

開放感をテーマに光に満ちた
ランドスケープを生む安住と永住の領域

【完成:平成18年2月】

HAUS WAHNFRIED
平和大通り



EIGENART.

個性という名の住まい

間仕切り、家具、そして暮らしを自分で
デザインしていく全く新しい概念のマンション

【完成:平成16年4月】

HAUS WAHNFRIED
東蟹屋



Mond Kreuzen.

月あかりのクルージング

月あかりに巡航する帆船のように、
ゆったりと、くらしを愉しむ

【完成:平成16年10月】

HAUS WAHNFRIED
宇品



Mondlicht Rufen

月あかりの囁き

月あかりの囁きとともに
穏やかなくらしを紡ぐ住まい

【完成:平成17年3月】

HAUS WAHNFRIED
南観音



菩提庵

「平和がなければバラは美しく咲かず、
美しいバラを嘆美する心がなければ平和はない」

この地に息づくバラのイメージそのままに。
その想いとともに安住の新領域へ。

【完成:平成17年5月】

HAUS WAHNFRIED
舟入南式番館



III

シリーズ第三世代へ

人と街そしてハウス バーンフリースの歴史が
美しいWald(ヴォールト=森)となる

【完成:平成18年3月】

HAUS WAHNFRIED
参番館



Iris_Tranen

「女神の泪」という名の住まい

母なる女神(Iris)の瞳から幸せの泪が降り注ぐ
祝福、そして、感動へ。

【完成:平成18年5月】

HAUS WAHNFRIED
平和大通り式番館



Violine f

未来への序奏

美しいこと そして なによりも自由であること
価値あるプレイスの創造

【完成:平成18年6月】

HAUS WAHNFRIED
西蟹屋



Otei-an

緑陰に彩られ、生命に溢れた
情景を心とともに

安らぎを優しく包み、未来への豊かな
感性を育む新たなくらしのガーデン

【完成:平成18年8月】

HAUS WAHNFRIED
己斐本町



Welt_Kreuzen

宇宙への船出

無限に広がる住まいの可能性を求めて。
天井高3m・7階層の美しき立方体。

[完成:平成18年10月]

HAUS WAHNFRIED
宇品西番館



Polar_Stern

北極星〈夢を求めて〉

住まいへの夢の確かな道標
北極星の名を冠する新たな住空間

[完成:平成18年10月]

HAUS WAHNFRIED
五日市中央



Wasser Fee Tanzen

水の妖精たちのダンス

草津港の面影が調和する草津東。
潤い水辺にご家族の幸せのシーンを描く

[完成:平成18年12月]

HAUS WAHNFRIED
草津東



Hain_Licht_Schloss

共に生きる「絆」

自然、大地と共に。歴史、文化と共に。人と共に。
1棟3邸・低層設計の4つの棟は豊かなコミュニティと温かな光に包まれる12家族の光の城。

[完成:平成19年2月]

HAUS WAHNFRIED
戸坂



LEINWAND

その先にひろがっていく
「幸せのスクリーン」

希望に満ちた未来への幕開けをテーマに
映し出されるのはご家族の幸せのストーリー

[完成:平成19年3月]

HAUS WAHNFRIED
宇品東



Fluss_Klar

澄みわたる心

ゆるやかに流れゆく瀬野川河畔を身近に、
この場所に住むことそのものを愉しむ

[完成:平成19年11月]

HAUS WAHNFRIED
海田



Rosen Strauss

ご家族の幸せを、
24本のバラの花束に託して贈ります

ここに住まれる家族の幸せを、
穏やかな日常でやさしく包み込む住まい

[完成:平成20年1月]

HAUS WAHNFRIED
祇園大橋



Luft Fahrt

空を飛ぶ羽のように

くらしはどこまでも自由に、伸びやかに。
血統を受け継ぐ「飛行」という名の住まい

[完成:平成20年3月]

HAUS WAHNFRIED
舟入中町



薫乃庵

未来と歴史・文化が薫る町

ランドマーク、黄金山の麓に。仁保の町を
愛するご家族のかけがえのないステージ

[完成:平成20年4月]

HAUS WAHNFRIED
仁保新町



BLATT WERK

家族の樹

この場所に根付き、幸せな年輪を刻みながら
くらしという名の「木ノ葉」を優しく見守り育む

[完成:平成20年7月]

HAUS WAHNFRIED
舟入南参番館



Meer Jungfrau

水辺に佇むやすらぎ

水辺との一体感をテーマに、潤いとやすらぎに
包まれる心満ちるくらし

[完成:平成20年12月]

HAUS WAHNFRIED
宇品西参番館



TaktGrün

美しい緑の軌跡

豊かな自然と触れあう都市生活を謳歌する。
それは喜びに満ちたくらしという名の協奏曲

[完成:平成22年5月]

HAUS WAHNFRIED
平野町



Ruhe Strasse

和みへの道

笑顔に溢れる幸せな道へと続く
家族とともに歩んでいく豊かな毎日

[完成:平成24年8月]

HAUS WAHNFRIED
城南通り



ÜBERBLICK

「見晴らし」という名のレジデンス

緑豊かな東千田公園を眼下に、
新しい舞台から見渡す家族の未来

[完成:平成25年3月]

HAUS WAHNFRIED
東千田公園

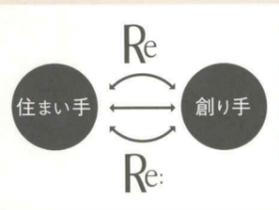
— The 3rd Act —
Restyle Enterprise

第三幕:リスタイル事業

個性溢れる豊かな暮らしを愉しんで頂きたい……。在るものに自らを合わせていくのではなく、自分のstyleに合わせたものを創り出す。何ものにもとらわれることなく。自由に、大らかに。悦びと幸せの住まいを共にカタチにしていく。私たちが創り出すのは、皆様を描く夢と希望を映し出すための真っ白なキャンバスです。



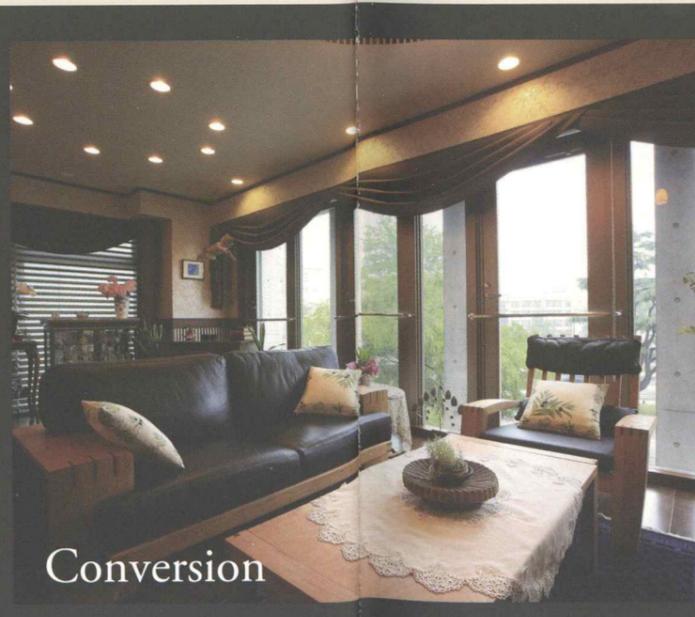
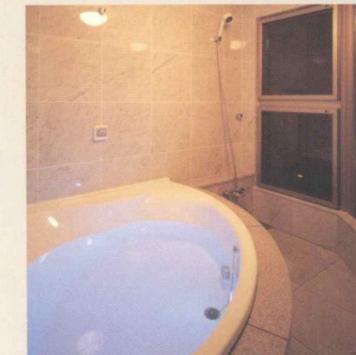
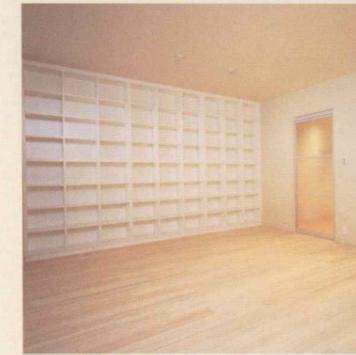
Restyle(リスタイル) EIGENART(アイゲン・アールト) HAUS WAHNFRIED(ハウスバーンフリート)は下岸建設株式会社の登録商標です。



住まいの「快適」は、はたしてどこまで住まい手の感性に近づいてきているのでしょうか。リスタイルは既成概念にとらわれることなく自由な発想とコンセプトで作り手と住まい手が一つとなり、個性に呼応する無限に広がるスタイルを追求していきます。

EIGENART. 自由設計空間

自由設計空間“EIGENART(アイゲン・アールト)”は、住居専有面積内であれば自由に、暮らしのスタイルを描くことができます。お気に入りのキッチンを設置したり、可動式の棚でプライベートを仕切るなど、上の階とも下の階とも違う、世界でひとつあなただけの住まいを創っていきます。



- 耐震改修
- 大規模改修
- オフィス リノベーション
- 店舗 リノベーション

Other

— The New Act —
Corporate Domain
最新章:企業ドメイン

子供たちよ、新しいものを創造せよ。

総合芸術論、ライトモチーフ、祝祭劇場、建築と造形美術の融合……ワグナーが提唱することで社会的なセンセーショナルを巻き起こし、やがてそれが時代の主流になり、いま不動の芸術手法になったものがいかに多いことか。私たち下岸建設はワグナーの精神を受け継ぎ業界では異彩を放つ新しいものを次々と取り入れ、20世紀では分譲マンション事業のハウスパーンフリート・シリーズで昇華させ、さまざまな店舗や街づくりに反映させてきました。そして、21世紀。私たちの企業ドメインはこれです。

Corporate Profile

会社プロフィール

沿革

- 1948 初代社長 下岸 達馬により創業
 - 1952 下岸建設株式会社設立 本社:広島市の場
 - 1974 本社移転:的場から広島市中山へ
 - 1988 本社移転:中山から広島市山根町(現在地)へ
ハウス バーンフリート 竣工
ひろしま建築文化賞優秀賞 受賞
 - 1991 下岸 俊夫、2代目社長就任
 - 1994 広島アジア大会開催
卓球会場となった安佐北区スポーツセンターを施工(1992年竣工)
 - 1998 中山機材センター(旧本社地)跡地にハウス バーンフリート中山 着工
西日本初(当時)のディスプレイによるエコシステム採用
 - 2001 フルス・ブラウ[ハウス バーンフリート二葉の里]
アウトドアリビング初採用
 - 2003 アイゲン・アールト[ハウス バーンフリート東蟹屋]
自由設計空間「アイゲン・アールト」初採用
 - 2004 ヴァイス フェー タンツェン[ハウス バーンフリート平和大通り]
当社施工実績2016年現在、最大の階数(地上20階、59m)
 - 2006 ハイน์_リヒト_シュロス[ハウス バーンフリート戸坂]
ひろしま建築文化賞大賞、日事連建築賞奨励賞 受賞
 - 2012 ユーバーブリック[ハウス バーンフリート東千田公園]
シリーズ累計1000戸を突破
 - 2014 下岸 宏靖、3代目社長就任
- 2016年3月現在

会社概要

- 社名 下岸建設株式会社 □所在地 広島市東区山根町28番22号
- 設立年月日 昭和27年(1952年)4月2日 □連絡先 TEL:(代表)082-264-0709 FAX:082-264-0729
- 代表者 代表取締役社長 下岸 宏靖 □営業内容 土木建築総合請負…土地利用計画・建設資金計画・収支計画・建築設計・工事施工・資材調達
不動産業…分譲マンション・不動産管理



外観写真



地図

企画部	Project	総務室	Affair	開発室	Development
<p>〈業務内容〉 各事業部門(総合建設事業、店舗開発事業、分譲マンション事業)で創り出される案件について下記の部分を担当しています。</p> <p>イ、事業に係わる各種調査と研究 ロ、事業計画、収支計画(案)の作成 ハ、基本設計 ニ、実施設計 ホ、事業主に対するプレゼンテーション作業</p> <p>〈平常における任務〉</p> <p>イ、街づくり、建築に関する各種資料圖書の収集と整備 ロ、街づくり、建築に関する各種団体との交流</p> <p>〈部の特徴〉</p> <p>専門的分野にこだわらない自由で創造的であろうとしている部門です。若い人を中心にスタッフ構成を行い、当社に入社していただいた人は必ずこの部門を経験していただいています。</p>	<p>イ、事業に係わる各種調査と研究 ロ、事業計画、収支計画(案)の作成 ハ、基本設計 ニ、実施設計 ホ、事業主に対するプレゼンテーション作業</p>	<p>〈業務内容〉 経理、財務及び総務業務全般を担う部門です。他の事業部門の業務を直接・間接的にサポートし、当社の目標である「夢の実現」をバックグラウンドで支える重要な部門です。</p> <p>イ、経理、財務に関する業務 ロ、会社の全般的窓口業務 ハ、人事労務管理業務 ニ、安全衛生管理業務</p> <p>ホ、不動産管理業務 ヘ、法務に関する業務 ト、上記に付随する業務</p> <p>〈部の特徴〉</p> <p>当社の一般管理業務を統轄する重要な部門であり、他の事業部門の円滑運営を確保する為、明るく丁寧でクリーンな職場づくりを心がけているスタッフたちの部門です。</p>	<p>イ、経理、財務に関する業務 ロ、会社の全般的窓口業務 ハ、人事労務管理業務 ニ、安全衛生管理業務</p> <p>ホ、不動産管理業務 ヘ、法務に関する業務 ト、上記に付随する業務</p>	<p>〈業務内容〉 各事業部門全般にわたり、当社の開発事業を中心に事業創造を行う部門です。</p> <p>イ、開発事業ニーズの具体的調査・研究 ロ、開発事業用地の調査 ハ、開発事業提案書の作成とプレゼンテーション ニ、開発事業実施に係る各種渉外業務</p> <p>具体的には店舗開発事業及び、アーバンコンプレックスビルの店舗、事務所等の業務空間部分へのクライアント募集とその渉外業務等を主として行っています。ソガーデン、ベシティ字品などの複合商業施設開発、ホウライツビル等のアーバンコンプレックスビルの業務空間部分へのクライアント導入などはこの部門の主たる実績です。</p>	<p>イ、開発事業ニーズの具体的調査・研究 ロ、開発事業用地の調査 ハ、開発事業提案書の作成とプレゼンテーション ニ、開発事業実施に係る各種渉外業務</p>
建築部	Architecture	営業部	Business		
<p>〈業務内容〉 各事業部門によって創造される案件の実施建設工事を担当する部門です。又、建築の品質確保、施工技術の向上等を担う技術部門でもあります。</p> <p>イ、積算見積業務 ロ、工事施工業務 ハ、品質管理業務 ニ、建築技術向上に関する調査研究</p> <p>ホ、引渡し後の建物メンテナンス業務 ヘ、資材調達業務 ト、安全管理業務 イ、環境保全業務</p> <p>〈部の特徴〉</p> <p>当社にとって基幹の業務を担う部門であり、実際に現場にて「もの」づくりを実践する。スタッフは若い夢を持つ人が中心で、明るく楽しみながら「もの」づくりの手ごたえを感じながらタフな仕事をこなしています。</p>	<p>イ、積算見積業務 ロ、工事施工業務 ハ、品質管理業務 ニ、建築技術向上に関する調査研究</p> <p>ホ、引渡し後の建物メンテナンス業務 ヘ、資材調達業務 ト、安全管理業務 イ、環境保全業務</p>	<p>〈業務内容〉</p> <p>主として総合建設事業部門に於て、一般建築請負業務の営業活動を担う部門です。クライアントのニーズを適切に把握し、クライアントと共に満足いただける建築を造りあげる為、他の部門と協力して顧客満足度100%以上を目指す部門です。</p> <p>イ、取引先営業業務 ロ、営業活動に付随する渉外業務 ハ、顧客ニーズの調査、研究</p> <p>〈部の特徴〉</p> <p>当社のプロフィールを広くお客様にお伝えし、又、信頼の絆を固く強く広げること大前提とした顧客第一主義に徹した営業活動を行い自分達の夢は「お客様の喜んでいただける姿である」の信念で業務に取り組んでいる部門です。</p>	<p>イ、取引先営業業務 ロ、営業活動に付随する渉外業務 ハ、顧客ニーズの調査、研究</p>	<p>〈部の特徴〉</p> <p>地域、顧客ニーズ、又、時代のニーズなどを十分に把握することの出来る感性の鋭さ、又、豊かな地域づくり「街づくり」をめざす情熱にあふれる行動力のある部門です。</p>	



子供たちよ、新しいものを創造せよ。

 下岸建設株式会社

〒732-0048 広島市東区山根町28番22号
TEL 082-264-0709(代表) FAX 082-264-0729
URL <http://www.shimokishi.co.jp>
E-Mail info@shimokishi.co.jp